

A0112 小田急2600形 第一次フラワートレイン 6両セット



予価：¥41,250 (本体価格 ¥37,500)

ブッケース入 (カートン入数：12)

商品形態

Nゲージ塗装済完成品 (主素材：ABS樹脂製)

対象年齢14歳以上

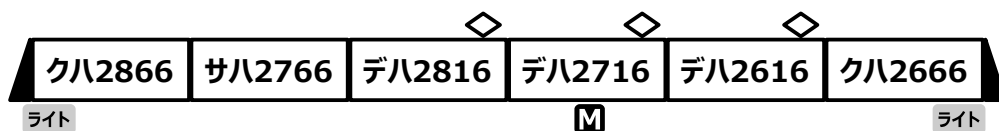
実車紹介

急増する旅客需要に対応するべく開発された2400形は一定の成功を収めたため、同車を発展させたより大型の経済車として1964年から製造されたのが2600形です。先頭車・中間車とも全長20m、車体幅2900mmに拡大され、大幅な輸送力向上が図られました。2600形は各駅停車用として設計され、当初はホームの有効長の制約から5両編成でしたが1967年からは順次6両編成化されました。前面種別表示器の拡大、側面種別表示器設置、列車無線やATS設置、スカート取り付け、1972年からは冷房改造も行われ、更に一部編成においてVVVFインバータ制御の試験や編成組み換えが行われましたが2004年までに運行を終了しました。

2600形の大型車体はその後の小田急通勤車の標準サイズとなりました。

2600形は歴代で3種類の特別塗装車が登場しました。その内の一つが1982年3月から6月に掛けて2666編成に対して施された「第一次フラワートレイン」塗装で、小田急標準色であるアイボリー地と青帯をベースに、花をイメージした緑・橙・赤・ピンクの模様が施されました。

編成図



M 動力車

ライト ヘッドライト

テールライト点灯

商品概要



Photo: トワイライト / PIXTA(ピクスタ)

- A2185 (2018年10月出荷) を基に、楽しいフラワートレイン柄を印刷
- A2185にて改良した先頭車ボディを使用し、よりリアルなたたずまいを再現
- 新宿側・小田原側で異なる前面ディテールやスカート形状を作り分け
- 冷房改造後の姿。クーラー間に扇風機カバーを再現
- ヘッドライト・テールライト点灯。ヘッドライトは実車に即し2灯中1灯のみ点灯
- ※ 実車はクハ・サハとデハで車輪径が異なりますが、模型は同一直径となります
- ※ 前面行先・種別表示器は点灯しません

小田急電鉄商品化許諾済

付属品

行先シール, 連結用カプラー

オプション

室内灯



幅広室内灯 (G0001/G0002/G0003/G0004)

カプラー



マイクロカプラー密連・グレー (F0002)



株式会社 マイクロエース

TEL : 048-444-2944

FAX : 048-445-3407

製品の仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので予めご了承をお願いします
本資料の改変、写真およびイラストの複製・改変・二次使用を禁止します
記載の内容は弊社の調査・見解に基づくものです